

	<h1>学校だより</h1>	<p>令和2年4月20日 4月号／臨時号2 12学級 356名 墨田区立花 1-18-6 電話：3618-4911 校長 向井 一郎</p>
<p>墨田区立立花吾孺の森小学校 <a href="http://www.sumida.ed.jp/tachiazusho/">http://www.sumida.ed.jp/tachiazusho/</a></p>		

## 家庭での学習の進め方 新一年生に向けて 学校長 向井一郎

前号では、2年生以上の皆さんの学習をイメージして説明を書かせていただきました。

実は今回の電話でのやりとりの中で、新一年生の保護者の皆様からの不安や戸惑いの声が多く担任に寄せられています。5月に正式に授業が始まったときに、様々な学習に対しての新鮮な喜びを味わってもらったのですが、休業期間が長引くと不安な気持ちがたくさん出てくることはその通りだと思います。

今回は、家庭でも行える1年生の学習の準備を書かせていただきます。

こんなことをあせらずに進めておくとよいです。

### 1 生活リズムをつくってみる。……45分を体感する。

本当なら、今頃は、全校児童による「一年生を迎える会」を終えて、校庭遊びのデビューをしている頃でした。また、校内たんけんをしたり、方面別の下校方法にも慣れ、登下校に自信がついてくるころだったと思います。

何よりも、この時期に身につけていて欲しかったところが、午前中の学校生活リズムに体を慣らすということでした。

そこで、ぜひ、この時期、自宅においても45分間の授業時間を体感させてあげてください。普段、テレビアニメなどを見ても30分、さらに15分も長いわけです。テレビアニメも、15分おきにコマーシャルなども流れ(e テレシなどだと、一番組が10分程度)ます。

前回、臨時号で、自分だけの時間割を作ろうと呼びかけをしましたが、一年生の場合は、こんな風にとするとよいです。

- ① とにかく15分間は同じことをしてみる。……45分間の中を3つに分けます。

国語に関係のあることの場合

15分……鉛筆の持ち方を練習する。(配布しました教科書の16・17ページ参照)

おうちにあるどんな紙でもよいので、姿勢(くう・ぺた・ぴん)と持ち方を確かめながら、線や図形などをかいてみると良い練習になります。

文部科学省のホームページの中で「子供の学び応援サイト」を開きます。  
さらに、その中から「小学校」を選びます。そこにこの時期だけ無料で公開されている「ドリルの王様」が見つかります。その中で、さらに「ちびむすドリル」をお勧めします。

(幼児プリント(入学準備セット)のおうちレッスンの中に、良い迷路遊びや、線つなぎのプリント教材があります。……プリンターが必要になります。)

★テーブルと体の間はげんこつ一つ分開ける。……ぐう  
足の裏は、しっかり床に着ける。……べた  
背中を椅子の背につけて伸ばす。……ぴん

15分……しりとりにしてみる。

(あせらせずに、口を開けて声をはっきりと出すことを目的にして)

自由に「いぬ」「ぬいぐるみ」「みそしる」……

テーマを決めて(食べ物)

けえき→きうい→きゃべつ→つなさんと……

15分……NHKfor スクールの「新小1」の中の国語関係の番組を見てみる。(10分間)

見終えてから、感想を聞いてみるとよいです。

「楽しかった？」と聞けば、「楽しかった。」と答えていくので、

「楽しいと思ったところはどんなところ？」と聞いたり

「楽しかった。」という答えに対して「どこが楽しかったの？」と聞き返してあげるとよいです。

② とにかく15分間は同じことをしてみる。……45分間の中を3つに分けます。

算数に関係のあることの場合

15分……とにかく数えてみる。

1から5までを指で数えてみる。12345→54321(行ったり来たり)

1から10までを同じ様に数えてみる。

ものを数えてみる。(冷蔵庫の中のもの、棚の中のものなんでもよいです。)

★単位は言わなくてもよいので、いち にい さん し……

4は「し」でもあり、「よん」ともいうことや、7も「しち」と「なな」

9は「く」と「きゅう」と、二つあることに混乱する子もいるか  
もしれません。

(どちらも正しいのですと言ってあげてください。)

さらに難しいのが「10」です。数える時には「じゅう」と発音し  
ますが、単位がつくと「じっこ」だったり、「じゅうにん」だったり  
するので混乱してしまうかもしれません。ここは、まだ家では  
あまり触れないほうがよいです。

15分……5個のブロックを二つの山に分けてみる。

算数ブロックを使い、黄色いブロックを5つ並べてみます。それを、2つに分けま  
す。その都度、何個と何個と確かめます。

繰り返すうちに、5という数は、1と4, 2と3, 3と2, 4と1と分けられることに気づ  
いてきます。

これが後に学校が始まった時に、とても役に立ちます。ぜひ、やってみてく  
ださい。ブロックがなくても、言えるようになったらすごいです。

(まだ無理にそこまで焦らなくてもよいです。)

15分……数字のなぞり書き(机の上でよいです。)

人差し指で、机の上に数字を書いてみます。まずは1から。数字は書き順が大切です。間違っ覚えてしまうと大人になってからでは直せません。初めのころは形がいびつになることもあります。皆初めはそうです。

あせらないで、あせらないで……指でうまく進むようになったら、紙の上にいろいろな大きさを書く練習をしてみてください。鉛筆で書くのは、思ったよりも難しいと思います。特に、曲がる部分での力の加減が難しいです。(かけっこの要領で、力を入れたり、抜いたり)

(NHKの教材は、「何番目」という教材がおすすめです。そのほかはまだ難しいの見なくて良いです。)

## 2 家の中にあるもの、あることすべてが教材です。

とにかく「？」クエッション、生活の中で「不思議だな」とか、「知りたいな」と思う気持ちが起きてくることをどんどん引き出してあげてください。家の中を見回すだけでも、不思議なことはいっぱいあると思います。

例えば、「ご飯をいっぱい食べておなかパンパンだったはずなのに、夕方になるとまたすいてくること」「昨日は晴れていたのに、今日は雨であること」「地面の上をよく見ると、アリがちょこちょこ歩き回っていること」「この前は花が咲いていた桜の木にいつの間にか葉っぱが出ていること」……何でもよいので、そんなことをどんどん言わせていくと、すごくたくさんの「クエッション」が出てくると思います。

まずは、そんな訓練が大切です。すぐに答えを言わずに、どうしてなのかを考えさせると、さらに「考える頭」が育ちます。

★今の時期は行くことができませんが、今回の状況が解決されたらスーパーマーケットの中は、「？」の宝庫です。特に魚売り場、野菜フルーツ売り場は珍しい物に直接出会うことのできる「ご近所博物館」です。

長々と書いていますが、最後まで目を通していただきありがとうございました。

何度も繰り返し言っていますが、今は健康、安全のことが第一です。学校が再開されたら、たくさんみんなで勉強をします。焦らないでください。

なお、2年生以上のご家庭に対して紹介している「東京ベーシック・ドリル」や、「eライブラリ」は、それまでの学習を復習したり、自学したりすることを目的にしているものです。授業が再開され、学習が進んでから、紹介していきますので、こちらについても現時点では焦らないでいただければと思います。